



# きずな

## 1部リーグAブロック

今年度のU-12サッカーリーグ1部リーグAブロックは、One Eight FC A、北海道コンサドーレ札幌U-12、LIV FOOTBALL CLUBU-12、SSS札幌サッカースクール、Rugart FC、ベアフット北海道U-12レッド、上江別 Jr. FC、札幌ジュニア FC、FC DENOVA 札幌の9チームでリーグ戦を行いました。4月から11月までの期間で各チームの選手が成長し、チーム力も全体的にレベルアップがみられ、充実したリーグ戦となりました。

優勝は北海道コンサドーレ札幌U-12。ボールをGKから丁寧に繋ぎ相手ゴールに迫る迫力は小学生



年代でもトップクラスのレベルを思わせるサッカーで全勝優勝を成し遂げました。

最終日の第15節では札幌ジュニアFCと対戦。ゴールキーパー、ディフェンスや中盤の4番を中心としたビルドアップから前線13番に楔のパスが入るとサイドの10番・8番が積極的にゴールへ向かいチャンスを作っていました。前半15分過ぎからは札幌ジュニアのペースになりGKと1対1になる場面もありましたがコンサドーレのGKが見事にシュートストップし後半もゲームをコント

ロールしたコンサドーレが3対1で勝利。12月に行われる全日本U-12サッカー選手権大会へ弾みをつける勝利でした。

準優勝はSSS札幌サッカースクール。個人の技術が高くチームとしても全農杯全道優勝・ロバパンCUP全道優勝のタイトルを取り全国大会へ出場した経験が選手の成長に繋がっていると感じさせる良いチームでした。

リーグ戦を通して大きく点数差がひらく試合も少なく拮抗した試合内容で、どのチームも最後まで諦めずに一生懸命ボールを追っている姿が印象的でした。



コロナが続いている状況の中、参加選手やチームスタッフの皆さんが感染対策を徹底し、努力して頂いた結果、リーグ戦全試合を日程通りに消化できた事に感謝いたします。

運営に関しても大きな問題もなく会場を提供して頂いた北海道コンサドーレ札幌さんに感謝致します。来年度も無事にリーグ戦が開催される事を願います。